

えびいも用畜産堆肥ペレット肥料をタスクチームで散布実証

当所では、令和5～6年度の試験研究においてえびいも用の鶏糞堆肥ペレット肥料の試作及び試験栽培を実施し、慣行肥料の場合と同等の生育や収量を確認しました。今年度は、丹後農業改良普及センターとともにタスクチーム活動として栽培実証をすることとしており、4月16日に京丹後市久美浜町のえびいも農家のほ場で散布実証を行いました。

今回、基肥として利用するペレット肥料は、慣行肥料を散布するコンポキャスターで撒くことが可能で新たな機械導入の必要はありません。また、慣行肥料の鶏糞と比較して取り扱いやすく、粉じんの拡散・飛散が大幅に軽減できると作業者からは大好評でした。

チームでは、ゴールデンウィーク後のえびいもの定植以降収穫まで、基肥の慣行区と試験区による生育状況等を調査比較します。当所では引き続き生産者及び関係機関と協力して畜産堆肥の有効活用に取り組んでいきます。



9アールの圃場でペレット肥料を散布



作成し散布したペレット肥料